

台北への海外研修会を計画しています

大阪府立城東工科高等学校

1 海外研修の目的

同世代の海外の高校生と文化・技術交流を実施し、グローバルな視点を備えたものづくり技術におけるリーダーの育成を行うことを目的とする。

キャリア教育の一環として日本の技術が海外で導入されている理由や実態について学び、海外での技術教育事情や日系技術企業の製品と経営の方針がどのように国外で受け入れられているかを知る。

また、日本企業の技術力や貢献度を外からの目線で確認することにより、国内での技術現場で実践すべき行動と取り組むべき姿勢を涵養する。

2 研修内容

地域産業連携重点型の工科高校として、現在産学連携で本校「城工房」が開発している万能調理器「ACT」小型版を台北の職業系高等学校に寄贈し、相互交流を行う。また、台北で活躍している日系企業など日本の技術にゆかりのある施設を訪問し、どのように日本の技術が海外で受け入れられているのかを研修する。

- 1 台北市内付近の公立の工業系高等学校（台北市政府教育局を通じて決定）
学校概要の説明、施設見学、実習風景見学などを行い、ものづくり技術について理解を深める。
- 2 台北市内付近の日系企業
日本の企業が、台北において工場を稼働させている様子を見学し、設備や生産体制における工夫や、立地の優位性などについて研修を行う。
会社概要の説明、施設見学などを行い、日本の技術と海外での事業展開を学ぶ。

3 実施予定時期

平成28年12月中旬以降に2泊3日で実施

4 費用

総額は10万円以内とし、補助金により実質負担を低減の予定。

5 参加者予定人数

参加者10人程度

付き添い2人

6 参加希望者の募集予定

平成28年3月～5月（募集受付）

平成28年7月～8月（参加者説明会）